



肝炎のことで 相談したいのですが・・・



A 肝炎医療コーディネーターに気軽にご相談ください。

● 治療から生活まで、肝臓病に関わる全てを 幅広くサポートする心強い存在です

現在、慢性肝炎から肝硬変や肝がんへ移行する人を減らすことを目標に、さまざまな活動や支援が進められています。その切り札のひとつに、自治体が養成する「肝炎医療コーディネーター」^(※)の活躍が期待されます。

肝炎医療コーディネーターは、看護師、保健師、薬剤師、ソーシャルワーカー、自治体職員、職域の健康管理担当者など、さまざまな職種の方が研修を受け、肝臓病の予防・啓発から治療後まで、患者さんやご家族のために多様なサポートをしています。

● どのような相談に乗ってくれますか？

健康診断で「肝炎の検査」と勧められても、何がわかるのか、その検査はどこで受けられるのか、なぜ受けた方がいいのか、などわからないことはたくさんあります。

また病気になると、治療のこと、医療費のこと、今後の生活のこと、仕事のことなど、いろいろな悩みや困りごとに直面します。不安を抱えたままでは、検査や治療に対して躊躇してしまうこともあるでしょう。「誰かに相談しよう」という認識すらなかった」など、病気のことはなかなか周囲に相談しづらいものです。

※「肝炎コーディネーター」「肝炎サポーター」など、各都道府県によって名称や活動は異なります

肝炎について

「“どうしよう”と悩んでいるときに、
そっと背中を押してくれる存在だった」

「病気のことだけではなく、いろいろな話を
聞いてもらうことで精神的に支えてもらった」

「診察時間内では話しきれない悩みなどを
聞いてもらえて励みになった」

「肝炎ということで介護施設への入居を断られそうに
なった際、施設の理解が得られるよう医療ソーシャル
ワーカーさんと連携して調整をしてくれた」

という声があるように、肝炎医療コーディネーターは、「身近にいる相談相手」として日常生活から療養生活まで幅広い内容をサポートする心強い存在です。

全国72か所(2022年11月現在)の肝疾患診療連携拠点病院内にある「肝疾患相談・支援センター」では、肝炎医療コーディネーターや相談員、肝臓専門医が、電話や面談で相談に対応しています。

その病院を受診していなくても無料・匿名で利用できますので、気軽にお問合わせください。

肝疾患診療連携拠点病院の「肝疾患相談・支援センター」を探す

肝疾患 拠点 相談 @@県

検索



<http://www.kanen.ncgm.go.jp/cont/060/center.html>

(国立国際医療研究センター 肝炎情報センター)